



# Fukagawa Rotary Club

R I 第 2510 地区第 1 グループ

深川ロータリークラブ



R12510 地区



世界に希望を生み出そう

## 例会プログラム

### 次年度委員会別会議

# 5月28日<sup>(火)</sup>

担当：例会運営委員会

NO. 3020 第 33 回例会

## 各委員会活動報告



2023-24年度(国際ロータリー)のテーマ

### 例会案内 例会案内「5月～6月」

- 5月28日(火) 次年度委員会別会議(夜間)
- 6月2日(火) 都市連合会
- 6月11日(火) 各委員会活動報告②
- 6月18日(火) 法定休会
- 6月25日(火) 今年度を振り返って(夜間)

### 出席報告 5月21日例会

総会員数 29名(出席除者1名中0名出席)  
 欠席者数 6名 津田, 石川, 武田, 児島, 武田  
 宮岸各会員  
 出席率 78.57%  
 前回メーキャップ 0名  
 前回修正出席率 82.14%

### 前例会幹事報告

寺島幹事

- ゼロタリーアン英語版の送付
- 北海道薬物乱用防止指導員北空知地区協議会総会案内

### 委員会報告

各担当委員長

#### 大西祥太 I M 幹事

I Mの前日リハーサルは午後6時より行いますので役員の方のご出席をお願いいたします。当日は11時30集合でネクタイ着用をお願いいたします。昼食は準備いたしますので皆さんの協力をお願いいたします。

#### 富永次年度社会奉仕委員長

26日午前9時より農作物の作付けを行います。サッカー少年団、アニスティ深川の皆様にも参加をお願いしておりますので会員の皆様のご協力をお願いいたします。

## 会長報告

圓浄貴之会長

先週は市長卓話でした。個人的な感想ですが、改めて仕事とはいえ、立て板に水。市政、特に予算面での卓話でしたが、あれだけスラスラと説明できるということは全て頭の中に入っているのだと敬服しながら聞き入っておりました。頼もしい限りでございます。さて、私が会長報告をする機会も、残すところ今日を含めて5回となりました。一年の活動報告、第1グループ都市連合会、次年度方針などがその内容となります。月初例会はR Iの活動目標について、中旬の例会は理事会報告、月末夜間では懇親の場が少しでも盛り上がるよう楽しい話をと、工夫してきたつもりではありますが、結果は皆様の心の中で判断して下さい。ごめんなさい。

個人的な一年の方針としては、「現状維持」をテーマに取り組んでまいりました。消極的と思われるかもしれませんが、これまでの深川クラブの歴史と伝統、そこに参画されてきた諸先輩の思いを鑑みると私ごときが会長職を担うとき、それができれば百点満点だと考えました。また、言い訳になるかもしれませんが、現状においてという部分を考えても身の丈に合った活動を心がけて、会員の負担を軽減し、その余力分を行動制限解除後の親睦活動へとつなげたいと考えました。しかしながら、今年度の例会出席状況によると自分自身の無力さを痛感するしかございません。そのような立場でおこがましいことではありますが、是非皆様には飛弾野会長年度では深川ロータリアン一丸となって取り組んでいただきたいをお願いを申し上げます。そのためにも、6月2日 I Mにおいて深川クラブのホスピタリティを爆発させ、また、自分自身への刺激を身一杯に感じていただきたいと思っております。

スマイルBOX

累計 344,000円

村中PAG 誕生月です

## 各委員会活動報告

### クラブ奉仕委員会 伊東委員長

本年度クラブ奉仕委員長に任命されました伊東です。

本年度は担当例会を一月7日に行い国際ロータリーのテーマとしての①ポリオ撲滅②会員増強と財団寄付重点分野として

■平和の推進 ■疾病との闘い ■水と衛生 ■母子の健康 ■教育の支援 ■地域経済の発展。

また本年度の地区のテーマ「地域に希望を育てよう」に関しましての報告と確認を行いました。



### 社会奉仕委員会 森委員長

社会奉仕委員会では活動方針に基づき地域において幅広い年齢層に合わせた地域密着型の出来たのではないかと思います。

活動内容については「ふれあい農園」の育成・管理、収穫及び収穫祭の開催。そして石狩川クリーンアップ作戦への参加協力でした。

特に「ふれあい農園」については長期の活動であり天候や気温に左右されることも多かったのですが、各諸団体、会員の皆様のご協力のもと無事に終えることができました。深く感謝申し上げます。

一年間ありがとうございました。



### 青少年奉仕委員会 清水委員長

青少年奉仕委員会です。副委員長に富永会員、委員に成田昭彦P会長の委員会構成で活動方針の「青少年の健全な育成を目指し、深川ロータリークラブ会員と地域の青少年との交流の機会と役割を確認する」また担当例会で他の委員会や他団体とも連携

を図りながら、我々自らロータリー活動を

楽しむことで友情を深め、青少年奉仕活動を進めて行くという計画のもと8月に深川市スポーツ協会と連携し、砂川リバーズ独立リーグの協力をいただき、参加していた青少年野球チームにボールを寄贈させていただきました。私も野球は身近なスポーツとなっておりませんが、ロータリークラブとしても野球にこだわらず、色々な分野で青少年の心と体の成長に役立って行けたらと感じました。また青少年奉仕委員会の活動としまして社会奉仕委員会の「ふれあい農園」への協力を致しました。これらの活動の経験をもとに次年度の活動につなげてゆきたいと思っております。一年間ありがとうございました。



### 例会運営委員会 佐々木委員長

今年の活動計画は、クラブの運営方針に基づいて、会長をはじめとする各委員会のもとで例会の運営を行ってまいりました。昨年までは新型コロナウイルス感染症の影響でなかなか例会が思う通りにできない。そんな中ではありましたが、今年についてはその影響もなく、今日まで32回の例会を実施することができました。

プログラムの実施にあたり、そのことについては大変良かったと思っております。会報については、毎例会ごとに発行をしていただきまして、これは長谷川さんに非常に感謝してるところであります。そしてそれを内外に発信することができたこと、これは非常に良かったことなのかな思っております。そして、一番例会運営委員会の中でもう少しと思ったのは、やはり出席率の事になるのかと思っております。出席につき

ましては、残念ながら80パーセントに満たない例会が多く、なかなか顔を見ることができない会員、職場にお伺いをし、なかなか時間を見つけていただいても試みましたが、今年一度も例会の中でお会いすることができない会員もいらっしゃったと思います。

これについては、もっとも魅力のある例会であれば、出席してもらおうことができたのだろうかとも思っております。今後新入会員や、若い新入会員を獲得する意味でも、よく言われているのは、昼間の礼まねで行けないのでロータリーには入れませんという話もよくあります。どうしても昼間には出席することができない、会員があれば、やはり今までの流れではなくて夜の例会を増やしていく、そういうことも試みていかなきゃならないのかと思えます。次年度飛弾野年度の例会は昼間の例会を少し減らして夜の例会を多くする。そういう取り組みを実施するという話を聞いております。これは良いことだと思っております。ロータリーの例会を楽しみにしていただける環境というのも作っていかねればならぬと思えます。そういう様々な取り組みを実施する中で、1人でも2人でも会員数を増やすということが大事だと思えます。昔は夜の例会でしたら、当たり前のようにカラオケをしながら、皆さんに歌っていただいていたのに、こんなにカラオケの例会が面白くなっているという例があつたと思えます。コロナ禍の中でいろんな面が制約されて中ではありますけれども、徐々に当たり前のような今までの楽しい例会、それから魅力ある、身のある例会というのを各委員会の皆さんに検討していただいて、楽しい例会を作っていたと思います。



深川RC 会長 圓浄 貴之 会長 エレクト 飛騨野 貴広 副会長 伊東 由紀夫  
幹事 寺島 康広 副幹事 平瀬 文男 会計 廣上 晃士

例会運営委員会 委員長 佐々木 弘有 例会場 ラ・カンパーニュホテル深川 ■例会日 毎週火曜日  
副委員長 廣上 晃士 ■事務局 〒074-0004 深川市4条9番40号 ■姉妹クラブ 南海RC (韓国)  
■第2510地区第1グループ  
深川RC ■URL H <http://mypage.fukanavi.com/rotary/> ■Mail [fukagawa-RC@club502.jp](mailto:fukagawa-RC@club502.jp)